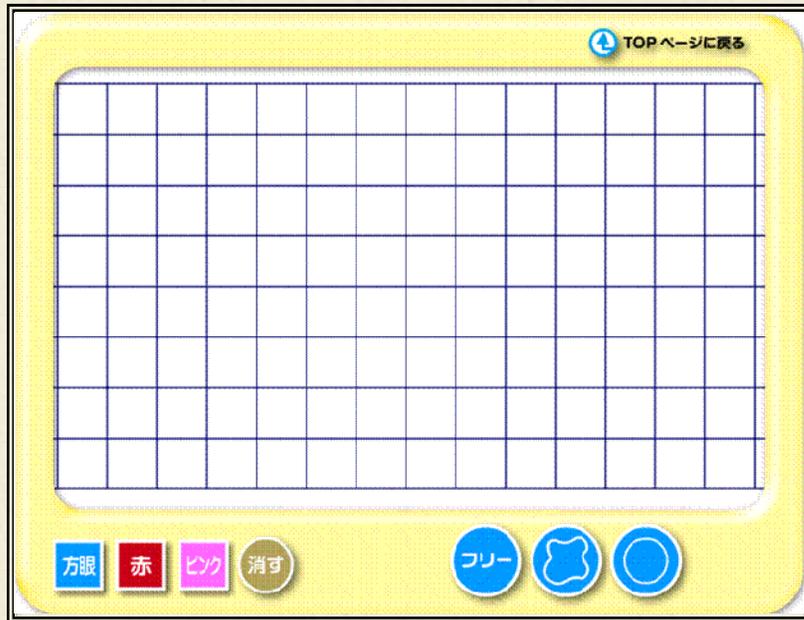


小学校

s 6-1

6 学年

## 概形とおよその面積



### 【ねらい】

概形を捉え、およその面積などを求めることができる。

### 【特徴】

- ◇ フリー、不定形モデル、円の中から求積する図形を選択できます。
- ◇ 方眼の表示、非表示ができます。
- ◇ 方眼を赤とピンクで塗り分けできます。
- ◇ フリーで描いた図形は画像として保存できます。

### 【関連する単元】

- ◇ 小学 6 年「円の面積」

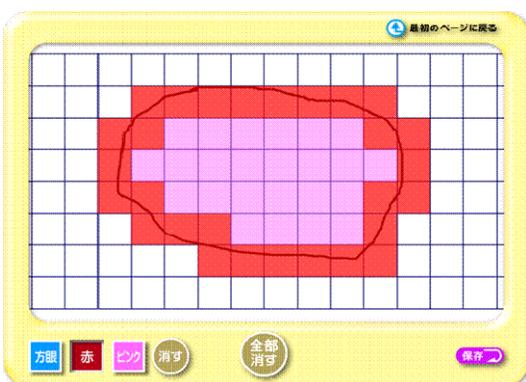
【活用場面】 導入段階での課題提示、算数的活動の後の検証、知識・技能の定着



### 単元の導入段階での課題提示に有効です

不定形な図形を示し、求積方法を考えさせる際に、有効な課題提示ができます。

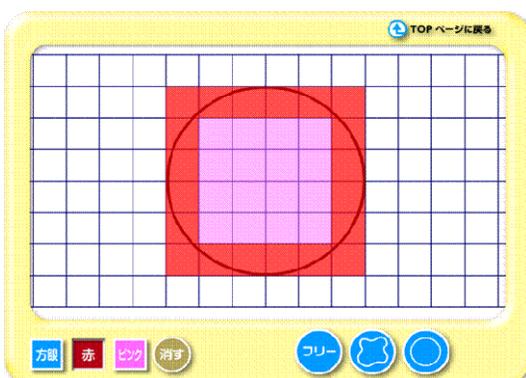
- ◇ フリーを選択し、ペンで図形を描きます。
- ◇ 児童にも、木の葉などフリーハンドで図形を描かせます。(トレーシングペーパーを使用)
- ◇ 児童に自分の描いた図形の面積を求めよう課題を出します。
- ◇ 求積方法について発表し合い、交流します。
- ◇ 4年生の「面積」の学習を想起させ、方眼に区切るアイデアを出させます。



### 方眼の数え方の指導に有効です

欠けた方眼の数え方を理解させることに活用できます。

- ◇ 方眼のボタンで方眼を表示します。
- ◇ 方眼全てが含まれているものと、欠けたものに分け、赤とピンクに塗り分けます。
- ◇ 欠けた方眼は、2つで1つ分として数え、面積を求めさせます。
- ◇ 児童には、トレーシングペーパーの下に方眼用紙を当てさせ、数えさせます。



### 円の求積方法を考えさせるのに有効です

円の面積を方眼の数え方を用い、見積もらせることができます。

- ◇ 円を表示し、求積方法を考えさせます。
- ◇ これまでの学習と同様に方眼を数える考え方が出たところで、方眼を表示します。
- ◇ 数えさせると、約 $26\text{cm}^2$ であることが分かります。
- ◇ さらに詳しく調べる方法を考えさせる中で、円の面積の公式へと学習をつなげていきます。